

Y. H. 21 歳 男性 身長 161cm 体重 60kg

主 訴:のどの痛み・頭痛・微熱・頭のふらつき・下痢気味

現 症:(2005.5.29-6.10)

<5.29>

のどが痛くなり始める

<5.30>

熱が出て、夜は咳き込んで朝まで眠れなかった。

<6.1>

近医受診、風邪薬(抗生物質)・抗菌剤をもらって飲む。薬を飲んでから頭痛と下痢が始まる。症状は改善されない。

<6.4>

再度受診、西洋薬が合わないとのことでツムラ葛根湯エキスと内臓の痙攣を押さえる薬(下痢対策)をもらう。

<6.5>

夜に再度発熱、6.1 の時点と同じぐらいのつらさ。のどは喘息っぽく、動くと咳が出そうになり、ずっと頭痛がする(局所的な痛み:頭の周囲のあちこちを押されるよう)。

<6.7>

大学病院内科を受診、血液検査の結果異常なし。PL顆粒をもらい飲んでいますが、飲んですぐ体調が悪くなり、次の薬を飲む前あたりには体調は良くなっているが、薬を飲むとまた悪くなる。

<6.10 までの 3 日間>

日中は次第に体調が改善し 15:00 頃には「全快したかな」と思うくらいになるが、夜にかけて次第に熱っぽくなり、動けなくなってくる。食欲はあり食事はするが、食後にいきなり舌が喉に落ち込むような吐き気を催す。その間運動などは一切していない。寝付きが悪い。視界がどんより暗い。

現病歴:心電図をとると、先天性の心臓肥大の可能性があるといわれる。物心ついた頃から季節の変わり目には必ず体調を崩してきた。中学 2 年(1997)頃から軽い花粉症。同時期いきなり血尿が出た。昔から運動が好きでよくやっている。2004 年 10 月下旬ー 11 月上旬にかけて細菌性胃炎。右足首内果をよく剥離骨折するが、骨密度は通常。

2005年4月新入生歓迎コンパで週3日程度の飲み会を1ヶ月。ビールジョッキ6〜7杯、そのあと焼酎を飲むときにはグラス5杯程度。

<四診>

顔色: 火照っていて赤い

排泄物: 便→ゆるく、量はふつう 尿→多い、黄色みがかかった透明

発汗: 熱感があり、多汗

飲食: 冷たいものを好み、喉が渴いてたくさん飲む。

音声: 元々声が大きい方ではないが、力がない感じ

食欲: 空腹感はないが、時間がきたら食べている

嗜好: 肉食・油ものが多い。週に2回ぐらいたくさん酒を飲む。

臭い: 風呂に入っているのに、汗くさいにおいがする

寒熱: 強い悪熱

舌診: 舌色紅、舌根に紅点コロニー、芒刺点在、舌根〜舌中にかけて微黄苔厚・膩(有根)・滑、齒痕ややあり。

脈診: 左右共に尺でよく振れ、洪・長でやや数。